

事業番号	06 05 10	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	■ 点検
事業名	技術専門校設備整備事業			担当課	部局	産業労働部	
					課・室	人材育成課	
					E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト				実施期間	S13 ~	
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 4 人材の育成・確保 1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1 職業能力開発の推進					

1 事業の概要

目指す姿	新規卒卒者、離転職者等を対象に、就業に必要な基礎的な技能・知識習得のための普通課程及び短期課程の職業訓練を実施することにより、県産業界の基盤を担う技能者の育成と就業の促進を図る。		
現状(予算編成時)	<input type="checkbox"/> 若年労働力人口の減少、高学歴化、若者のものづくり離れ等により、本県経済を支える製造業等において若年技能者が不足している。 <input type="checkbox"/> 企業ニーズに対応するため、老朽化した設備や技術革新に対応できる訓練設備を整備する必要がある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(内部管理) 県民との協働による実施：困難	【左記の説明、根拠法令等】 県有施設の維持管理に関する事業であるため 根拠法令等：職業能力開発促進法第19条、第9次長野県職業能力開発計画	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)						
	<input type="checkbox"/> 普通課程修了生の就職率85%程度を目標とする。 <input type="checkbox"/> 普通課程の定員充足率85%程度を目標とする。 <input type="checkbox"/> 在職者を対象とした講座の受講者数2,000名(工科短期大学校を含む)を目標とする。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H26事業実績		H26 (当初)	H26 (決算)
	新規機器の導入 訓練機器の更新	直接	五軸制御マシニングセンタ パーソナル・コンピュータ等の更新	135,555	134,141	3,881	
	既存機器の維持管理	直接	既存機器のリース 既存機器の保守点検	75,371	72,204	74,162	
	技術専門校施設の維持管理	直接	実習等天井・床、受電設備等の修繕等	6,735	7,112	8,895	
			合計	217,661	213,457	86,938	

事業コスト	区	分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	110,726	87,697	217,661	86,938
		補正予算		151,837	1,000	
		合計(A)	110,726	239,534	218,661	86,938
	Aの財源	一般財源	52,309	44,750	43,611	43,730
		県債				
		国庫支出金	58,417	194,784	48,530	43,208
		その他	0	0	126,520	0
	ト	決算額(B)	108,633	237,895	213,457	
概算人件費	職員数(人)					
	概算人件費(C)	0	0	0	0	
	概算事業費(B(A)+C)	108,633	237,895	213,457	86,938	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
修了生の就職率	H26. 3 91.9%	85%	H27. 3 91.4%	達成	87%
定員充足率	H26. 4 72.4%	85%	H27. 4 71.9%	未達成	75%
在職者訓練 受講者数 (工科短大含む)	1,595名	2,000名	1,820名	未達成	-

目標に対する成果の状況	<input type="checkbox"/> 就職に向けた支援を行うとともに、景気の回復基調により求人が増えたことから、就職率は目標を達成した。 <input type="checkbox"/> また、景気の回復基調により求職者が減ったため、技術専門校への入校者が減り、結果として定員充足率は目標を達成できなかった。 <input type="checkbox"/> 在職者訓練は、職業能力開発協会等で実施している事業とのすみ分けにより、高校生向けの講座が減少(9講座→1講座)したため目標を達成することができなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<input type="checkbox"/> 修了生の就職率については、就職指導との支援体制を維持していく。 <input type="checkbox"/> 定員充足率については、入校生の確保に向けPRを行うとともに、カリキュラムや機器整備など、地域ニーズに応えた魅力的な学校づくりを進めていく。 <input type="checkbox"/> 在職者訓練については、短時間のコースを増やすなど、受講者ニーズを踏まえ必要な見直しを行う。